

令和5年度 第3回 和地小学校運営協議会 会議録（要点記録）

1. 開催日時 令和5年10月11日（水） 14時20分から16時20分まで
2. 開催場所 和地小学校 相談室
3. 出席委員 宇津山 茂、松木 和見、田中 恵子、牧田 眞喜夫、松尾 隆廣、
山本 真希、岡井 保、野中 雄介
4. 欠席委員 中村 日出雄、山本 奈津美
5. 学 校 高橋 宏典（校長）、石塚 稚人（教頭）、大澤 真一郎（主幹教諭）
石野 恵実（CS ディレクター）
6. 傍聴者 なし
7. 協議事項
 - （1）クラブ活動の様子について
 - （2）支援の具体化について
 - （3）150周年の取組について
 - （4）その他
8. 会議録製作者 CS ディレクター 石野 恵実
9. 会議記録

議長選出

司会の教頭から、議長の選出について委員に意見を求めたところ、山本真希委員を議長に推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。

（1）クラブ活動の様子について

- ・子供たちが楽しそうに活動していた。自分の好きなことをやっているから楽しそうでした。良かった。授業とはまた違う雰囲気です。楽しく参観できました。（田中委員）
- ・料理クラブは地域の方が担当してくれているが他のクラブはコロナ禍だから先生が担当しているのか元々地域の方は入っていないのか。（松木委員）
→コロナ禍ではなく地域人材がクラブに関わっているのは料理クラブだけ。（教頭）
- ・回数は多くないがいろいろな経験ができて良い。（野中委員）
- ・小さい頃からなんでも興味を持つのは良い。（牧田委員）
- ・自分の好きなことをやっていると思うので楽しそうに微笑ましい。（牧田委員）
- ・子供たちが楽しそうだった。（宇津山委員）
- ・ゲームを通して家庭的な雰囲気です。友達作りの場になる（岡井委員）
- ・クラブ活動はどのくらいの頻度でやっているか（松尾委員）
→年間を通して全部で5回（教頭）
- ・内容にしばられていないので自由度が高い。（校長）

(2) 支援の具体化について

議長の指示によりそれぞれの内容について担当者や関係した委員が説明した。

今後の予定

以下の3つについて主幹教諭から概要の説明があった。

- ・3年生の校外学習の付き添いについて。
- ・1年生の朝顔のつるでのリース作りについて。
- ・2年生の校外学習の付き添いについて。

以下の3つについて松尾委員から概要の説明があった。

- ・外部講師の依頼について。
- ・地域・保護者への登録ボランティアの募集について。
- ・ボランティア依頼内容の文書について。

このことについて委員から次のような意見があった。

- ・子供が小学校に通っていない人でお手伝いしたい人が多いと思う。(岡井委員)
- ・運営協議会が何をやっているか地域の人は分からない人も多いと思うからCSについての説明文が欲しい(松木委員)
- ・人が集まる場所にボランティア募集の宣伝の掲示を作ったらどうか。(野中委員)
- ・保護者にはボランティア募集についてさくら連絡網でお知らせを流す。(松木委員)
- ・協働センターに登録用紙と記入した紙を入れる箱を置いておくのはどうか。(野中委員)
- ・自治会を通して回覧して周知することが第一。(岡井委員)
- ・見守りをしたり気軽に参加できるような活動がいい。(野中委員)

(3) 150周年の取組について

- ・11月18日の和地っ子発表会でわじっこ宣言を披露する。(教頭)
- ・和地っ子ルームについて(岡井委員)
- ・作った掲示物のチェックを委員のみなさんをお願いしたい。月2回ぐらいで集まったほうがいいと思う。(岡井委員)
- ・地域の童謡を和地っ子発表会で披露して150周年に向けて気持ちを高める。(校長)
- ・和地の文化や風土が伝わる掲示がいい。(校長)
- ・回覧で学校だよりが回ってきた。6年生が非常に仲がいいと書いている保護者がいて、とても良いことだと思う。(松尾委員)

(4) その他

連絡事項

- ・教頭より次回会議は、2月14日(水)行う。内容は学校評価、運営協議会の自己評価。